

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 2 月 22 日 (2007.2.22)

【公表番号】特表 2006-503413 (P2006-503413A)

【公表日】平成 18 年 1 月 26 日 (2006.1.26)

【年通号数】公開・登録公報 2006-004

【出願番号】特願 2004-544571 (P2004-544571)

【国際特許分類】

F 2 1 S	2/00	(2006.01)
C 0 9 K	11/08	(2006.01)
C 0 9 K	11/62	(2006.01)
C 0 9 K	11/64	(2006.01)
C 0 9 K	11/78	(2006.01)
C 0 9 K	11/80	(2006.01)
C 0 9 K	11/81	(2006.01)
C 0 9 K	11/83	(2006.01)
H 0 1 L	33/00	(2006.01)
F 2 1 Y	101/02	(2006.01)
F 2 1 Y	103/00	(2006.01)
F 2 1 Y	113/02	(2006.01)

【F I】

F 2 1 S	7/00	Z
C 0 9 K	11/08	J
C 0 9 K	11/62	C Q F
C 0 9 K	11/64	C Q A
C 0 9 K	11/78	C P M
C 0 9 K	11/80	C P K
C 0 9 K	11/81	C P B
C 0 9 K	11/83	C P W
H 0 1 L	33/00	L
F 2 1 Y	101:02	
F 2 1 Y	103:00	
F 2 1 Y	113:02	

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 26 日 (2006.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】手続補正書

【補正対象項目名】手続補正 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

【図 1】青色光を供給する発光ダイオード及び蛍光管ランプを備える矩形の光タイルを示す図である。

【図 2】青色光を供給する発光ダイオード及び環状蛍光管ランプを備える円形の光タイルを示す図である。

【図 3】 $\text{LaMgAl}_{11}\text{O}_{19} : \text{CeTb}$ 及び $\text{Y}_2\text{O}_3 : \text{Eu}$ を含有する蛍光ランプの発光スペクトルを示す図である。

【図 4】青色光を放射する発光ダイオード (LED) の発光スペクトルを示す図である。

【図 5】青色光を放射する発光ダイオードのカラーポイント、蛍光ランプのカラーポイント、及び色温度 5000 K CCT にて前者の発光ダイオード及び蛍光ランプの 2 つによって形成された光源のカラーポイントを示す図である。

【図 6】青色光を放射する発光ダイオードと、 $\text{LaMgAl}_{11}\text{O}_{19} : \text{CeTb}$ 及び $\text{Y}_2\text{O}_3 : \text{Eu}$ を含有する蛍光ランプとを、色温度 5000 K CCT にて組み合わせる発光体の発光スペクトルを示す図である。

【図 7】青色光を供給する発光ダイオードを備える本発明によるランプを示す図である。